

ポスター発表者各位

1. ショートトークのご依頼

ポスター発表者にはショートトークのお願いをしております。

1件1分10秒（発表1分，交代10秒），講演原稿2枚以内でお願いします。

パソコンの操作は会場担当係が行います。

諾否を **7月2日（火）** までに Web よりご返答ください。

<https://kinka.or.jp/form/view.php?id=15253>

発表内容を横書き2枚にまとめ、PDF形式に変換したファイルを、

8月5日（月）～8月27日（火） の間にお送り願います。

https://kinka.or.jp/om/discussions/r_70.html#shortfile に掲載の方法に従って送信願います。

ショートトークの発表番号については7月下旬、

<https://kinka.or.jp/om/discussions/70.html> に掲載しますのでご確認ください。

2. 予稿原稿執筆に関して

ホームページより予稿原稿のファイルを送信してください。

別紙「有機金属化学討論会予稿原稿執筆に関するお願い」をご覧ください。

作成した予稿原稿（1枚）をPDF形式に変換し、**6月5日（水）～7月2日（火）（必着）**

の期間中に、Web ページ（https://kinka.or.jp/om/discussions/r_70.html#abstract）

からお送りください。

- 予稿原稿作成時に「タイトル」「著者名」「著者順」の変更は行わないでください。既に確定している**プログラムに記載の内容との不一致**が生じます。
- 異動等で所属が変更になられた場合は、事案が発生した時点でご連絡をお願いします。プログラムにも変更を反映する必要がありますので、必ず事務局（om@kinka.or.jp）へご連絡をお願いします。**プログラムは査読会より前に確定**していますので、変更依頼を時間的にお受けできない場合があります。また、**ご連絡が無く変更された場合、予稿原稿記載の内容とプログラムでご所属の不一致**が生じますこと、ご承知おきください。
- 化合物番号、図式の番号、文献番号など間違いが無いか確認してください。**間違いがありましても査読会後の変更はお受けできません**ので、ご了承ください。

3. ポスター発表に関して

1) ポスター発表，ショートトーク等の日時に関して

ポスター発表，ショートトークのいずれも9月9日（月）となります。

発表番号によって，ポスターの掲示時間，ショートトーク，ポスター発表の時間が下記

の通り異なりますのでご注意ください。

発表番号	ポスターの 掲示時間	ショートトークの 時間	ポスター発表の 時間
PA から始まる方	8:45-11:25	9:00-9:55	10:10-11:20
PB から始まる方	12:05-14:45	12:20-13:15	13:30-14:40
PC から始まる方	14:55-17:35	15:10-16:05	16:20-17:30

2) ポスター掲示に関して

ポスターの掲示時間については1) ポスター発表、ショートトーク等の日時に関してをご高覧ください。

ポスター発表時間終了後、掲示されましたポスターはすみやかにはずしていただきますようお願い申し上げます。次のセッションのポスター掲示に支障が生じないようにご協力をお願い申し上げます。

ポスター掲示用パネル：高さ **180cm**，幅 **90cm**

※一部サイズの異なるボードあり

- (1) Title, Authors, Affiliation をタテ約 25 cm，ヨコ約 70 cm のサイズでご記入ください。
- (2) 左上に発表番号を掲示しますので，タテ 6cm，ヨコ 15cm の空白をあけてください。
発表者ご自身が発表番号を入力される場合は，上記サイズの枠に，MS P ゴシック 120 ポイント で記載してください。
- (3) 発表内容は 1 枚のポスターにまとめ、幅 90cm のボードからはみ出さないサイズで作成してください。

4. ポスター賞選定に関するお知らせ

「ポスター賞」を選定いたします。

学生あるいは30歳以下の企業の方が発表者であるポスター発表が対象となります。受賞された方々のお名前は後日ホームページ上に発表され、記念品が贈呈されます。

5. 参加登録について

発表される方は必ず参加登録を行ってください。

※下記の参加費以外にシステム利用料（イベントペイ）220円が必要になります。

予約参加登録 (8月1日(木)まで)	有機金属部会会員	10,000円
	共催・協賛団体会員	15,000円
	会員外	20,000円
	学生	6,000円
当日申込 (8月2日(金)以降)	有機金属部会会員	13,000円
	共催・協賛団体会員	18,000円
	会員外	23,000円
	学生	9,000円

参加登録は、有機金属化学討論会のホームページ

(https://kinka.or.jp/om/discussions/s_70.html) に掲載の方法により行ってください。前回まではPeatixにてチケットをご購入頂いてご参加頂いていましたが、2024年の第70回有機金属化学討論会は、参加申込みおよび参加費のお支払いにはWEBシステム「イベントペイ」を導入することにいたしました。支払い方法はクレジットカード決済、コンビニ支払い、ペイジー支払いより選択いただけます。コンビニ支払い、ペイジー支払いについては支払い期限を過ぎると申し込みが無効となりますのでご注意ください。お支払い後のキャンセルは一切不可と致します。

※予約参加登録については8月1日(木)までにお申し込み、参加費のお支払いもお済ませください。

※購入時期、参加形態、種別によりチケットが異なります。お間違えのないようにご購入ください。

※8月2日(金)以降の参加費は各3,000円増となります。

6. 懇親会について

9月10日(火)討論会終了後、学内にて開催予定です。参加登録とは別に受け付けを行う予定です。

問合せ先アドレス（近畿化学協会有機金属部会）：om@kinka.or.jp

有機金属化学討論会予稿原稿執筆に関するお願い

予稿原稿作成者（発表者）は、予稿原稿執筆時、予稿原稿執筆要領に沿って作成していることをご確認ください。特に、これまでに多く見られた〔要領通りに作成されていない項目〕を下記に列記しています。予稿原稿をアップロードする前に、ダブルチェックを行ってください。

また、予稿原稿をアップロードする際には、**発表責任者**が予稿原稿執筆要領に沿って作成されているか、本チェックシートに記載してある内容について問題ないか、**必ずご確認ください**。

- 1) 予稿集に記載の著者リストのフルネーム、順番、所属は、発表申し込み時の内容と一致している。
確認した
- 2) 予稿集に記載の著者全員のフルネームは、Given name (Middle name) Family name の順になっている。
確認した
- 3) 発表題目は、主要単語を「大文字」で始める形式で記述している。
確認した
- 4) 発表者の名前には下線を引いている。
確認した
- 5) 著者が3名以上の場合は、Oxford コンマ（Author A, Author B, and Author C）を入れている。
確認した
- 6) 著者の所属が日本国内の場合は、住所の最後に Japan は入れていない。
確認した
- 7) MS Word で作成したファイルと PDF 変換する際、フォント情報も埋め込んでいる。（MS Word の PDF 形式での保存、または Adobe Acrobat での PDF 変換を行った場合には、通常フォント情報は埋め込まれた状態になります）
確認した
- 8) 別添の執筆要領に記載の内容に沿って予稿原稿を作成した。
確認した
- 9) 上記 1)-8)の内容について発表責任者による確認を行った。
確認した

予稿原稿執筆要領

書式の詳細とお願い

- 原稿作成の際は、必ず、テンプレートに埋込まれた「スタイル (Word Style)」を用いて書式を統一してください。
- タイトル (Title), 著者名 (Author1, Author2, and Author C), 所属 (Affiliation), 本文 (Text_body) の書式は変更しないでください。
- タイトル (Title) : 主要単語を「大文字」で始める形式で記述してください。
- 著者名のうち、発表者の名前のみの下線を引いてください。
- 所属 (Affiliation) の箇所は、日本国内の場合、住所の最後に **Japan** は記載しないでください。
- 図表 : 行間を多少狭くしてもかいませんが (e.g., 10 pt → 9 pt), フォントサイズは変更しないでください。図の Image と Figure Caption や Scheme Heading との間隔, 図表と本文との間隔は, 適宜調整して頂いて構いません。
- 文献 : 行間を多少狭くしてもかいませんが (e.g., 10 pt → 9 pt), フォントサイズは変更しないでください。
- 文献の書式 : 最新の *Chemistry Letters* 書式 (テンプレートに例示) を標準としますが, 原稿内で統一されていれば他の書式でお書き頂いても構いません。
- Reference Heading : 文献のみの場合は“**References**”, Note が含まれている場合は“**References and Notes**”としてください。

【用紙】 A4

【Margin】 Left 18 mm, Right 18 mm, Top 27 mm, Bottom 25 mm

【題目・著者・所属】 (1 段組)

- Title : Times New Roman, 14 pt, bold ; 行間 固定値 18 pt
- Authors : Times New Roman, 10 pt ; 行間 固定値 14 pt ; 最初の行 段落前 6 pt
- Affiliation : Times New Roman, 10 pt, italic ; 行間 固定値 10 pt

必ず, 空自行 (Word Style “blank”, 行間 1 行) を残して, 本文に進んでください。

【本文】 (2 段組, 段組み間隔 7 mm, 左右インデント 0 mm)

- Main Text : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 11 pt ; 最初の行 字下げ 5 mm
- Figure Caption と Table Title : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 10 pt
- References and Notes : Times New Roman, 9 pt ; 行間 固定値 10 pt ; 最初の行 ぶら下げ 3 mm

PDF 形式に変換する際のフォント埋め込み方法

(Word2010 の場合)

- ・ Word → 「ファイル」「保存と送信」で "PDF/XPS ドキュメントの作成" を選択。
- ・ 右側の「PDF/XPS の作成」 をクリック。
- ・ 最適化は「標準」を選択。「オプション」をクリック。
- ・ 「PDF のオプション」の ISO19005-1 に準拠 (PDF/A)にチェックを入れて「発行」。

(その他ソフトの場合)

- ・ 「印刷」で "Adobe PDF" を選択。
- ・ 選択画面の横の「プロパティ」 をクリック。
- ・ 「プロパティ > Adobe PDF 設定」画面の「PDF 設定」プルダウンメニューから「プレス品質」を選択し、PDF を作成。

埋め込みの確認方法

作成した PDF を開いて、

メニュー：ファイル > プロパティ > フォント

の画面にて、すべてのフォントに (埋め込みサブセット) が入っていればフォントが埋め込まれています。

埋め込みの必要性

- ・ すべてのフォントが埋め込まれていない PDF の場合、文書中で使用したフォントが存在しない PC 環境でそのファイルを読み込むと、不整表示あるいは誤表示が生じる場合があります。そのため、全フォントの埋め込みをお願いしております。